



ハンズオン支援は令和4年度に始まり、令和7年度までの4か年の間に延べ100社以上の事業者の皆様を支援してきました。支援企業は、**製造業、建設業、運輸業、卸売・小売業、サービス業**など多岐にわたり、支援を通じて

- 製造ラインの生産効率向上・工程改善、省エネを通じた製造コスト削減と二酸化炭素の排出量削減
- 新製品開発による企業イメージUP、製品ブランド構築でサプライチェーンにおける企業存在意義の向上
- 取引先の脱炭素 (Scope3) にも貢献する製品の開発と提供
- HTT 取組推進宣言企業、GXリーグ参画、SBT 認証取得を通じて活動を社内外に周知



などに取組み、その後の企業経営に役立てていただいています。

事例① 総合靴部品メーカー

公社等の助成金を利用し、再エネ (太陽光パネル)・省エネ (空調、LED) 設備導入などを行い、脱炭素100t-CO₂/年を達成。さらに専門家の支援を受け、成型工程の合理化、新製品開発 (バイオ素材) に技術・製造・開発・営業、全社で取り組む。東京都HTT取組推進宣言企業やGXリーグにも登録し、継続的にゼロエミ活動を推進中。



▲ 詳しい取り組みを知りたい方は

事例② アパレル・衣料プリントOEM製品メーカー

アパレル業界の大量廃棄問題に一石を投じるべく、中古Tシャツや和服のB反を再利用するアップサイクル商品を開発、サステナブル事業展開を手掛ける企業。公社支援を受け商品のカーボンフットプリント (CFP) 計測を行い、CFPを表示したオリジナルブランド製品の販売を開始。並行して省エネ・現場改善・生産性を改善しコストダウンとブランドイメージの向上を達成。



▲ 詳しい取り組みを知りたい方は



支援企業の皆様の取組事例はHP上で随時更新します



事例③ 金属接合・加工業

ゼロエミッション経営を目指すうえで最大のCO₂発生源である製造工程改善・技術開発を決断。公社支援を通じイノベーションを伴う設備投資を行い、工程で発生する二酸化炭素100t-CO₂/年削減を実現。さらに専門家の指導を受け品質向上を図り、製品検査合格率を上げることで、材料・エネルギー・労力の追加投入を減らすゼロエミ推進にも取り組む。HTT取組推進宣言企業登録。

事例④ 金属加工業

公社の省エネ診断で現状を把握、新規設備導入で脱炭素を進めるとともに、可視化ソフトも導入し社内でゼロエミ情報を共有、意識改革を推進。また、自社のコア技術を利用した新洗浄方法を取引先に提案することで設備の長寿命化による脱炭素 (Scope3) にも貢献。東京都HTT取組推進宣言企業登録を行い、2045年、政府が掲げる目標に5年先行してカーボンニュートラル実現を目指す。

中小企業の皆様、一緒にゼロエミ経営を通じ企業価値とともに社会貢献度を高めませんか



その課題を、行動へ! Beyond省エネ! 工程改善・製品開発でつむぐ経営の未来

エネルギーコストが気になる! 環境にやさしい製品ってなんだろう?

ゼロエミッション社会のために、今! 中小企業の皆様の行動が求められています。

従来のコスト削減志向から脱し、高付加価値な脱炭素製品開発、生産活動を目指そう!

ゼロエミ経営の好循環を目指す方、新製品開発等に取り組む方、公社がサポートいたします。

ゼロエミッション経営が生む好循環

ゼロエミ経営は、一過性のコスト削減メリットを得るだけでなく、継続して取り組むことでサプライチェーンでの存在価値や社会貢献度を高め、更なる好循環につながります。

イノベーション

社会的存在意義が増し、新しいステークホルダー（社員・取引先等）との協力関係創生、全社一丸でプロセス変更・新製品開発を実現

ゼロエミ経営の好循環

コスト削減・生産性改善

エネルギー・時間・材料・労力の無駄を一掃し事業の収益力につなげる

企業価値・信頼性の向上

競争力強化と同時にサプライチェーンでの存在価値を高め、社員の意識を改革、差別化された存在となる

東京都は、2035年にBeyondカーボンハーフ（60%削減）2050年にCO₂実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」を実現することを宣言しています。



● 経営推進マネージャーとは

準備支援段階やハンズオン支援段階で企業の皆様の目標達成のために寄り添うパートナーです。様々な企業経験に加え中小企業診断士、技術士、エネルギー管理士などの技能を携え皆様のお悩みを解決します。

● 専門家とは

皆様の具体的な課題にマネージャーと一緒に解決に当たる専門知識の持ち主です。専門分野は省エネ、製造技術・開発、IT技術、認証取得、広報活動などゼロエミ活動で求められる事項に幅広く対応します。

STEP 3

！ ゼロエミ経営の好循環を実現したい

ハンズオン支援（伴走型サポート）+ 助成金

- ✔ ゼロエミ経営の羅針盤となる「戦略・ロードマップ」を経営推進マネージャーのアドバイスをもとに策定。
- ✔ 策定した取り組みを専門家の知識、助成金等を活用しながら実行していきます。



実施・評価改善

最長12か月

- ✔ 戦略・ロードマップに沿ったゼロエミ戦略推進

定着支援

最長12か月

- ✔ ゼロエミ戦略の維持・定着

「戦略・ロードマップ」策定支援

最長6か月

ゼロエミ実現に向けた経営推進支援事業助成金（利用は任意）

対象者	助成限度額
ハンズオン支援の初期6か月で戦略・ロードマップ策定を完了された企業	1,500万円
助成対象経費	助成率
省エネ設備導入費・ゼロエミッション経営に係るPR費等	1/2以内

STEP 1

？ 何から取り組めばよいのか、どうしたらよいのか

相談窓口

窓口相談員がさまざまな疑問・質問にお答えします（何度でも無料）



方法

対面・WEB

時間

1コマ45分

窓口相談員

STEP 2

！ どれくらいの効率化、CO₂削減ができるのかを知りたい！

準備支援（省エネ診断）

ゼロエミッションの知見を有するマネージャーや専門家が企業を訪問し、各社の現状分析を行う現地調査（最大2回）を実施します



専門家

経営推進マネージャー

研修・セミナー

中小企業のためのゼロエミセミナー

ゼロエミ経営を推進するための「人材育成講座」